

信州大学医学部附属病院に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年6月25日

「時系列データ解析による肺癌脳転移の治療効果・予後予測」に関する臨床研究を実施  
しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6205
研究課題名	時系列データ解析による肺癌脳転移の治療効果・予後予測
所属(診療科等)	放射線科
研究責任者(職名)	一戸記人(診療助教)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2029年3月31日
研究の意義、目的	肺癌脳転移の治療効果等の予測において、時系列データ解析の有用性を明らかにすることを目的とした研究です。将来的に、診療において必要な情報提供、治療選択に寄与できる可能性があります。
対象となる方	2005年1月1日から2024年4月30日の期間に当院で肺癌脳転移の評価目的でMRIを撮像された方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、喫煙歴、ステージング、performance status、治療、腫瘍マーカー、血液検査、病理検査、遺伝子検査、画像検査
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体、郵送により提供を受けます。
研究方法	当院および情報提供医療機関の過去の診療記録より上記の内容を収集します。肺癌脳転移の治療効果等を時系列データ解析により予測し、その有用性について検討します。
試料・情報の収集・提供を行う機関名(研究責任者氏名)	長野赤十字病院(責任者:金子智喜) 伊那中央病院(責任者:細田玲)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 研究責任者:一戸記人
問い合わせ先	一戸記人(信州大学医学部附属病院放射線科・診療助教) 電話:0263-37-650

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。